

育児休業取得状況等報告書

【企業担当者記載欄】

1 企業名	三共鋼業株式会社
2 貴社の取組状況について	
(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 男性の育休取得を機に、会社の働き方改革、本人の生活改革に繋げること。	
(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 男性社員から相談があれば、「ぜひ育児休業を考えてみてほしい」旨通知した。	
(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 課題：マンパワー不足／解決策：業務の見直しと合理化、残業対応、多能工	
(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 多能工化の推進。	
(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 「自分が抜けたら迷惑がかかるから」という思いを減らすため、継続して多能工化や手順書の作成を実施。	

【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 36 日間
2 育児休業の取得について	
(1) 育児休業を取得したきっかけ 里帰り出産をして、こちらに戻ってきた際に妻一人での育児負担を減らすため。	
(2) 育児休業を取得して良かったこと 子どもの成長を日々実感できたこと。	
(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点 簡単な作業メモを作成し、引き継ぎ期間にそれに沿って作業をしてもらった。	
(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること 作業等に生かしては無いが、早く帰ろうという意識が強くなった。	
(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス 可能であれば育児休業を取得し、子育てに携わった方が良いと思います。	

(注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。